



日の出町予防接種実施方法

種別	接種開始月齢	接種回数	接種間隔
ヒブワクチン	生後2月以上7月未満	初回免疫3回 追加免疫1回	4～8週間間隔をあけて初回接種 初回免疫終了後、7～13月の間に追加接種
	生後7月以上12月未満	初回免疫2回 追加免疫1回	
	生後1歳以上5歳未満	1回	—————
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2月以上7月未満	初回免疫3回 追加免疫1回	27日以上をあけて3回接種 3回目接種から60日以上の間隔をあけて、 生後12月～15月の間で1回接種
	生後7月以上12月未満	初回免疫2回 追加免疫1回	27日間以上の間隔で2回接種 2回目の接種後、60日以上の間隔をあけて、 生後12月を越えてから1回接種
	生後1歳以上2歳未満	初回免疫2回	60日間以上の間隔をあけて2回接種
	生後2歳～5歳未満	1回	—————

種別	日の出町予防接種実施対象者		接種方法	予防接種法による接種可能な年齢
ポリオ(不活化) (注1)	初回	生後3月から実施 90月未満まで接種可能	0.5mlを3～8週間隔 で3回皮下注射	生後3月から90月まで
	追加	初回(I期3回)終了後12月 から実施。90月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	初回終了後6月から 生後90月まで
三種混合 および 四種混合 (注2)	初回	生後3月から実施 90月未満まで接種可能	0.5mlを3～8週間隔 で3回皮下注射	生後3月から90月まで
	追加	初回(I期3回)終了後12月 から実施。90月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	初回終了後6月から 生後90月まで
ジフテリア、破傷風	II期	小学校6年生12歳まで接種可能	0.1mlを1回皮下注射	11歳から12歳まで
B C G (注3)		生後5月から実施 12月未満まで接種可能	管針2個押圧	生後0月から12月まで
麻しん・風しん (MR)	I期	生後12月から実施 24月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	生後12月から実施 24月未満まで接種可能
	II期	5歳以上7歳未満の者で 小学校就学前の1年間	0.5mlを1回皮下注射	5歳以上7歳未満で 小学校就学前の1年間
水痘 (水ぼうそう)	初回	生後12月から実施 36月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	生後12月から実施 36月未満まで接種可能
	追加	初回終了後6月から実施。 36月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	初回終了後6月から 生後36月まで
日本脳炎 (注4)	初回	3歳児(90月未満まで接種可能)	0.5mlを1～4週間隔で2回皮下注射	生後6月から90月まで
	追加	初回2回目終了後おおむね12月 後4歳児、90月未満まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	
	II期	小学校4年生12歳まで接種可能	0.5mlを1回皮下注射	9歳から12歳まで
子宮頸がん予防ワクチン		中学1年生から高校1年生までの女子	0.5mlを3回筋肉注射	高校1年生に相当する女性まで

- (注1) 集団接種で生ポリオワクチンを2回接種した方および四種混合を接種される方は不活化ポリオの接種は必要ありません。
- (注2) 平成24年11月1日から、三種混合に不活化ポリオの加わった四種混合が導入され、新規対象者の方には三種混合および単独の不活化ポリオに代わり四種混合の予診票が通知されます。
- (注3) 平成25年4月1日から対象年齢が1歳未満までに引き上げられました。1歳未満で未接種の方はお問い合わせください。
- (注4) 表の年齢以外でも、平成7年4月2日～19年4月1日の間に生まれた方は公費で接種ができます。18歳になる方へ第2期の通知を送ります。通知対象年齢以外で接種を希望する方は、母子健康手帳を持参のうえお越しいただければ予診票を発行します。

予防接種の接種間隔



生ワクチン(27日以上あける)	MR(麻しん・風しん)、麻しん、風しん、BCG、おたふくかぜ、水痘、D型肝炎
不活化ワクチン(6日以上あける)	四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ)、三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)、二種混合(ジフテリア、破傷風)、ジフテリア、破傷風、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、ポリオ(不活化)、B型肝炎、子宮頸がん、インフルエンザ

※保健センターの集団接種で実施しない「不活化ポリオ予防接種」、「子宮頸がん予防ワクチン接種」を希望される方、「日本脳炎予防接種」、「二種混合予防接種」の保健センター集団接種で接種困難な方はお問い合わせください。